

校長室より⑥

足瀬トンネル見学(10/4)



国道418号線足瀬トンネル工事現場の見学を行いました。開通前のトンネルの中や工事の現場を見て学ぶことは貴重な体験です。同じ国道の福島トンネルが開通し、便利になっていますが、この足瀬トンネルが開通すると、さらに平岡・福島からおきよめの湯の間が、安全に早く通れるようになります。トンネルは開通していますが、トンネル出口から橋が架からないと、まだ通行可能となりません。現場の方から工事の様子について、工夫や苦労を学ぶことができました。また、今後の工事の見通しについても伺ってきました。

雨量が多くなると不通になったり、土砂崩れで通行止めになったりすることも多いこの道が、様々な努力で、安心して安全に通行できるように様々な人たちが努力していることに感謝し、早く開通することを期待したいと思います。

進路講話(10/12・18)



2・3年生は、キャリア教育の一環として、2校の高校の校長先生にお越しいただき、進路についての講話を拝聴しました。高校進学をする意味や高校での学びについて、また、それぞれの高校の特徴についてお話をうかがい、自分の進路選択を考える時間となりました。

この2つの高校には現在、本校の卒業生も在籍して学んでいます。兄弟も在籍しており、卒業生からも高校の情報は耳にしているのです。夢や希望も持っている事でしょう。様々な情報から、自分を見つめ、自分が納得できる進路選択ができるよう学んでいけるようにしたいですね。

森林レボリューション(10/17)



本校の伝統的な学習として行っている森林レボリューションは、間伐体験・製材体験・製品作りと3年サイクルで行っています。今年度は製材体験をおきよめの湯近くの「きりんずカフェ」で行いました。

始めに講師の熊谷さんから、山で育っている木は大変安い価値しかないが、その木を伐採して運びだし、その丸太を製材していくことで、製品として付加価値がつき、住宅の建設資材として販売されていくという事を学びました。生徒は、檜の丸太の皮をむく作業と丸太を板に製材する大きな機械を操作する作業を体験しました。もの作りの原点を学ぶことができました。

三校交流会(10/23)



今年度2回目の遠山中・どんぐり向方中・天龍中の三校交流会が、遠山中学校を会場にして行われました。今回はお互いの学校の様子を知るために学校紹介と、遠山中生徒会の企画によるレクリエーションでした。天龍中は、梅花プロジェクトの活動や文化祭の様子について紹介し、「正解」を歌いました。

その後のレクリエーションでは、バースデーチェーンやグループで「アドジャン」や楽しい似顔絵クイズで楽しみました。また、3チームに分かれ長縄跳びも行いました。終わる頃には、最初の緊張した顔から、笑顔や歓声のあがる元気な姿に変わってきました。帰りには、遠山中全校生徒が温かく見送ってくれました。当日の空のように、秋晴れの爽やかな青空のような交流会となりました。